

おれんじニュース

No362

2020年5月

西表島トレッキング

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期総会	4
烽火山新ルート	5
飛岳・飯盛ヶ城・日向岳	6
岩屋山～女神大橋縦走	7
西表島トレッキング	8
おれんじカレンダー	10

2020年	5月	6月	時間	場所
専門部会	中止	9(火)	13:30～15:30	山川町第2集会所
全体集会	中止	24(水)	19:00～21:00	西諫早公民館

5月



月例山行案内

部	山行部	技術研修部	ひまわり部	自然保護部
月/日(曜)				
山名(行事)				
地 図				
集合場所	新型コロナウイルス感染の予防のため5月の山行は中止します。			
難 易 度				
帰着時間				
歩行時間				
交通手段				
宿泊施設				
温 泉				
参加費				
申込期限				
集 約				
備 考				

6月

新型コロナウイルス感染の状況次第では6月の山行も中止します。

部	山行部	ひまわり部	自然保護部	技術研修部
月/日(曜)	6/7(日)	6/12(金)	6/21(日)	6/28(日)
山名(行事)	田原山(鋸山)	矢上普賢岳～行仙岳	金敷城～金立山	妙見～国見～普賢
地 図	若 宮	長崎東北部	金 立	雲 仙
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:20	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10
難 易 度	体力1/技術2	体力1/技術1	体力1/技術1	体力2/技術1
帰着時間	19:00	15:00	17:00	17:00
歩行時間	3.0h	2.5h	4.0h	6.0h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	時間次第	なし
参加費	4,500	800	3,500	1,000
申込期限	5/31	6/5	6/14	6/21
集 約	田 村	田 中	中 野	山下ちづこ
備 考	熊の摩崖仏、途中でロープワークの訓練(ハネス、シュリング、カラビナを持参(持っている人))	1010段の旧階段に挑戦する。	巨石群と山城跡を見学。メロンパンと白玉ぜんざいも有名	雲仙岳の主峰を縦走

事務局より

◇ 登山時報にクラブの紹介が掲載されています。

4月号の36ページにオレンジハイキングクラブの記事が載っています。会の発足秘話から活動内容とスローガンを掲げ、将来に向けての組織運営のありかたなどが紹介されました。



ジャンダルム基部をまく



TV取材を受ける佐原さん



◇ 創立40周年記念誌発刊

3月末にオレンジハイキングクラブの創立40周年記念誌が発刊されました。

◇ 登山教室パート4

3月25日には『登山観』の変遷について、ヨーロッパから日本の登山家先輩諸氏の登山に対する考え方の事例を紹介しました。また、北アルプスのDVD記録を鑑賞しました。

・会費、事故対策基金の支払いをお願いします。(郵便振込は高田、また現金払いなら会費は高田、事故対策基金は白石に直接手渡し願います)

◇ 村川 徹氏からの手紙を頂きました。



オレンジハイキングクラブ在籍2年と短かったですが、私にとっては大変充実した2年であり、クラブの皆さんと山にお酒にと楽しい時を過ごさせて頂きました。九州、中国地方の山々に登頂し、とくに初めて体験した沢登り、雪山には感動しました。また、レスキューコンパニオンでは、ロープワークや地図の見方などの基礎知識を教えて頂き有難う御座いました。また、創立40周年記念式典に参加し、記念誌にも名を刻むことが出来大変光栄です。オレンジHCの益々の発展を祈願しております。また一緒に山に登りたいと思います。(お酒も・・・)皆さん、いつまでもお元気で安全登山を頑張ってください。

※ おれんじニュース4月号7ページのホソバナバイモはホソバナコバイモの誤りでした。

県連より

新型コロナウイルスによる行事の動向

1. 県連総会開催日未定、県連役員体制未定、その他行事(平和行進、九プロ会議、各種集会については不明)・6月のクリーンハイクについては各会で判断する。

* 水曜登山

月 日	場 所	人数	行 程	備 考
3/25	五か原岳	10	8:40 オタチネ観音 ~10:30 五か原岳~仏の辻~12:00 水神様~12:30 オタチネ観音	適度な凹凸と距離
4/8	井樋ノ岳	9	8:40 籠立場~8:45 林道登山口~10:00 井樋ノ岳~12:20 平木場~12:50 林道登山口	平木場下山口急登
4/15	黒木-大モミ-大払	9	9:00 黒木P~10:00 大モミ~11:40 中岳尾根~13:30 西野越~15:20 黒木P	大モミはハード

* 6月、7月号の「おれんじニュース」は休刊とします。

4/4 第41回定期総会

・令和2年4月4日(土)の午後13:30～15:00まで定期総会が実施されました。

今回は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮して、式を通常の約半分の時間で行いました。

1. 議案提案の説明

- (1)2019年度活動のまとめ・・・ } 説明は省略し異議、意見要望は後日事務局へ連絡する。
(2)2020年度の活動方針(案)・・・ }
(3)2019年度会計報告及び監査報告
(4)2020年度予算(案)
(3)と(4)について担当から内容の説明がおこなわれ、採決された。



2. 2020年度役員、県連担当委員、専門部長

- (1)会役員 会長：中須賀孝正 副会長：福岡正廣、田中静香 顧問：川原慶紀
事務局長：工藤学 会計：高田啓子(新任) 会計監査：大久保瓢舟
芳山山岳事故対策基金担当：白石勝子
(2)県連理事：松岡正樹 評議員：福岡正廣、鎗水律夫 登山学校：坂口荘一
(3)専門部長 技術研修部：山下ちず子 山行部：坂口荘一
自然保護部：鎗水律夫(新任) ひまわり山行部：福岡正廣

3. 表彰



- ・栄誉功労賞：兵庫芳隆
・山行表彰： ・1位 福岡正廣 ・2位 松岡正樹 ・3位 下釜ミツ子
以下、8名は抽選により決定しました。表彰対象者の方々おめでとうございます。



4. その他

・今後の山行のあり方について

＊ 4～5月の会での山行は中止とする。また、専門会議、全体集会も同様とする。

水曜登山とコンパニオンレスキューは通常開催とする。

なお、6月以降の山行、専門会議、全体集会、その他については、新型コロナの今後の状況をふまえて対応する。

3/18 烽火山

行程

西諫早駅 8:15—本河内 3 丁目登山口 9:00—七面山妙光寺 9:30～七面山大菩薩 10:00～烽火山 10:36～妙光寺 11:30～12:20 本河内 3 丁目登山口—西諫早駅 13:10



烽火山山頂から長崎港を望む

参加者

福岡、山下ちずこ、松岡、中野、田中しずか、高田

登山概要

七面山はすぐ下の妙光寺の駐車場まで車で行ける事を知った。鳴滝のシーボルト記念館から細い道を登りついた場所である。途中は車の離合さえ難しい。2台の車は何とかたどり着いた。その啓翁桜はまだ十分に鑑賞に値した。急なロープ場を登って烽火山へ。下山は安全道を下りて七面山妙光寺に着き昼食。妙光寺駐車場から、また細い道をひやひやしながら運転して帰った。

ちょっと感想

- * 朝霧の山行に参加して今日のルートを思いついた。その時は妙光寺から歩いて下りたけど少し細かいぐらいにしか感じなかったが、実際、車を走らせてみると大変なことが良く分かった。
- * 暖かな春日和の中、花見登山は楽しかったです。こんな水曜登山もあつたらいいなと思ってしまいました。
- * 烽火山から眺める長崎港の景色は何度見てもいいですね。七面山妙光寺の啓翁桜も、お寺の甍をバックに印象深かった。
- * 駐車場への道はまったく長崎の道を代表するものでした。その後は早咲きのサクラを見てコロナの鬱陶しさを忘れてしまいました。



七面山妙光寺の啓翁桜

3/29(日) 飛岳 飯盛ヶ城 日向岳

中須賀 山下(チ) 松岡
川原 高森 田村 今坂
工藤 金丸 小熊 畦崎
福岡 下釜 豊嶋 中野
鎗水 田中 國分



飛岳頂上



可憐なフクジュソウ



フクジュソウに続いて尾畠春夫さん発見



鹿まで登場。てんこ盛り



由布岳を背に飯盛ヶ城

行程

西諫早駅 6:30 = 湯布院 IC 9:00 = 川上 = (R617 飛岳登山口 9:15) = 登山開始 9:25 = 飛岳頂上 10:30 (福寿草を発見する。10:52) 下山 = 11:15 (マイクロバス乗車) = 湯布岳正面登山口 11:20 日向岳分岐 12:00 (昼食) 12:30 = (ゆっくり班:合野越し 12:55 = 飯盛ヶ城 13:22 = 西登山口 15:22 ~) 日向岳へ = 日向岳頂上 13:28 = 正面登山口 14:57 = マイクロバス乗車 = 西登山口 (ゆっくり班乗車) = 由布院 IC 16:00 = 諫早 IC 18:30



飛岳へ



日向岳



飯盛ヶ城

登山概要

好天に恵まれ由布岳に霧氷がついているのが飛岳から確認出来た。第一目標の福寿草は下山時に登山者から聞いて見つけることが出来た。咲き始めで小さい花だった。次に由布岳正面登山口に移動し、出発準備を始めていたらスーパーボランティアの尾畠春夫さんがおられてしばし談笑。気さくに一緒に写真に入ってくれました。日向分岐で昼食、ここからは日向岳と飯盛ヶ城に別れて登った。飯盛ヶ城からは由布市内へ下りる西登山口へのルートを取ったが、健脚班は日向岳の下りで正面へ下りてバスに乗車した。途中でタイミングよくゆっくり班を乗せられて良かった。

一口感想

- * 早春の飛岳、日向岳、楽しかったです。福寿草やキスミレ等見つけることが出来ました。由布岳もいろんな登り方が出来て良かったです。
- * ゆっくり班で登りました。尾畠春夫さんに会って写真を一緒に撮りました。飯盛ヶ城からの下りでは、改めて由布岳のスケールの大きさを感じました。



4/5(日) 岩屋山・女神大橋縦走

参加者

福岡 松岡 金丸 畔崎 吉川
豊嶋 山下ち 乾 正木(一般)

行程

道ノ尾駅 8:03～岩屋神社入口 8:28～岩屋山 9:20～小江原エレナ 10:23
～野外ステージ 12:00～稲佐山展望台(昼食)12:31/12:55～入船が丘 14:15
～立神山 14:54～帆掛山 15:16～西泊中 15:30～木鉢越 15:48～天門峰 15:59
～女神大橋木鉢側 16:25～戸町側 16:39～女神バス停 16:52～長崎駅 17:59

*左に天門峰と女神大橋



概要

道ノ尾駅～岩屋神社～岩屋山へ、登山者が少ない。小江原エレナの前を通り、途中から右に入り緩やかな登り下りのコースで稲佐山に向かう。稲佐山から入船が丘へ下る手前にヤセ尾根と岩場のトラバースまた急な下り有り、変化があって面白い。立神山、帆掛山、西泊中グランドの中を通り、また山の中に入り木鉢越へ、天門峰への登りも短いがキツイし女神大橋への下りも急なので注意が必要。橋を渡り女神バス停まで 19 km 歩行時間約 9 時間無事完走 *入船が丘から立神山へ登る登山口が分かり難い。

ちょっと感想

- * 岩屋山から稲佐山、立神山、帆掛山、天門峰と長崎の西側の山々を踏破しました、半端ない下りの連続で慎重を期す場所が多かったのですがとても楽しかったです。
- * 稲佐山～女神大橋縦走は、起伏や岩場に富んだコースで、良い訓練になりました。満開の桜が綺麗で、一時でもコロナを忘れる事が出来て、楽しい山行でした。
- * 2万5千分の1の、長崎西北部と西南部の地図をくっつけて、これだけ自分の足で踏破したのかと実感が湧いてきました。難易度2ぐらいの箇所も、幾つもあって満足しました。
- * 道ノ尾駅から稲佐山は何となくルートが浮かんだが、行ってみてびっくり楽しいというより体力試しという感じ。女神大橋の眺めは良かった。



西表島横断トレッキング (3月17日)

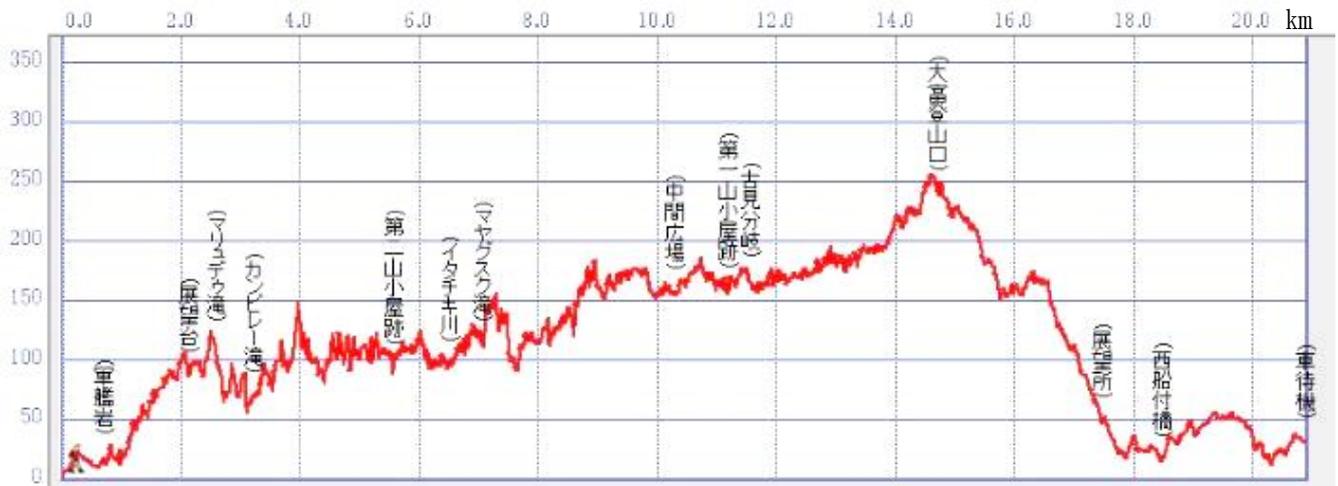
エメラルドグリーンの海に囲まれた島 時は水牛車と島唄に合わせゆっくり流れる

行程

浦内川船着場 7:55=遊覧船=8:25 軍艦岩-9:03 展望台-9:30 カンピレー滝
-9:47 横断道入口 9:52-11:20 イタチキ川出合-11:52 マヤグスクの滝 12:10
-12:34 イタチキ川出合(昼食) 12:45-15:13 第一山小屋跡-17:19 大富口 17:37
-18:18 展望所-19:12 車待機所

参加者

高森 國分 吉川 大久保 金丸 正木 乾
カンピレー滝往復:田村 下釜 馬場



登山概要

浦内川観光船で軍艦岩まで30分のクルージング。下船して横断トレッキングがスタート。



マリウドウ滝、カンピレー滝までは観光コースだ。カンピレー滝から河岸を歩き横断道入口へ。ここからが横断トレッキングの本格スタートだ。



小さく入り組んだ山巒に沿って、何十回と繰返す沢に下り、沢を歩き、登返し。



ヒルが言い寄るイタチキ川を 30 分歩いてマヤグスクの滝へ。イタチキ川出合に戻り 10 分間で昼



ここからが横断道の核心部だ。崖を登り、ジャングル・沢の中を歩き渡渉を繰返すこと 4 時間。



ジャングルを抜け、西日の差す大富口に 17 時 21 分着く。まだ 8.5km、2 時間の林道歩きが続く。車待機所に 19 時 12 分下山。大自然を満喫した 20 km、11 時間のトレッキングを終える。



一言感想

- ・マリュドゥ滝展望台からの景観は、綺麗さと共にトレッキングの長い道程と、ワクワク感を与えてくれた。
- ・苦労してたどり着いたマヤグスクの滝は、流れ落ちる滝が、白いレースのカーテンみたいで美しく感動的！
- ・ビバーク覚悟で臨んだが、ハブと山ヒルの圧に負ける事なく、ビバークを回避してゴール。バンザイ
- ・竹富島の赤瓦の家並みや垣根の色鮮やかな花々が、珊瑚の白砂の道に映えてとても美しかった。
- ・石垣島川平湾のマリンブルーの色に感動しました。

おれんじカレンダー

5月			6月		
1	金		1	月	
2	土		2	火	
3	日		3	水	水曜登山
4	月		4	木	
5	火		5	金	
6	水	水曜登山	6	土	
7	木		7	日	田原山(鋸山) 山行部
8	金		8	月	
9	土		9	火	
10	日		10	水	水曜登山
11	月		11	木	
12	火		12	金	矢上普賢岳・行仙岳 ひまわり部
13	水	水曜登山	13	土	
14	木		14	日	
15	金		15	月	
16	土		16	火	
17	日		17	水	水曜登山
18	月		18	木	
19	火		19	金	
20	水	水曜登山	20	土	
21	木		21	日	金敷城～金立山 自然保護部
22	金		22	月	
23	土		23	火	
24	日		24	水	水曜登山
25	月		25	木	
26	火		26	金	
27	水	水曜登山	27	土	コンパニオンレスキュー
28	木		28	日	雲仙 技術研修部
29	金		29	月	
30	土	コンパニオンレスキュー	30	火	
31	日				

*水曜登山：8:00、コンパニオンレスキュー：9:30 西諫早駅集合 いずれも川原顧問所掌

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2020/4/25
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com